京都府にて 2 件の系統用蓄電所を運用開始

2026 年 11 月 11 日
綜電株式会社

「総合デベロッパーとして。都市と住まいの未来を見据えて。」を経営理念とするエスリード株式会社のグループ会社である綜電株式会社（所在地：大阪市北区、代表取締役：中澤博司、以下「綜電」）は、新たに京都府に 2 件の系統用蓄電所の運用を開始いたしました。
電力の取引を担うアグリゲーターは株式会社 Sustech（東京都港区、代表取締役：丹野裕介・飯田祐一郎／以下、株式会社 Sustech）となり、2026 年 9 月に本格運転を開始したことをお知らせいたします。

■本蓄電所の概要

蓄電所名	①SD 京都綾部蓄電所 ②SD 京都福知山蓄電所
所在地	①京都府綾部市上八田 ②京都府福知山市土師
事業者	綜電株式会社
出力/蓄電池容量(定格)	①1,960kW / 8,146kWh ②1,969kW / 8,146kWh



（写真：左：①SD 京都綾部蓄電所（京都府綾部市）／右：②SD 京都福知山蓄電所（京都府福知山市））

■本事業の背景

再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、電力の需給バランスを調整する調整力の確保や、電力系統の安定化の重要性が一層高まっています。系統用蓄電所は、電力需給に応じて充放電を行うことで、再生可能エネルギーの有効活用と系統安定化の双方に寄与する重要なインフラとして期待されています。

■今後の展開

綜電は、電力供給会社として太陽光事業と併せて、一時的な電力不足や電力ロスのリスクから需要と供給のバランスを維持するための電力調整を行う系統用蓄電所事業にも注力し再生可能エネルギーの普及にむけて取り組んで参ります。

■綜電株式会社について

綜電は、エスリード株式会社のグループ会社として、関西圏を中心に 13,000 戸以上のマンションへ高圧一括受電サービス「でんでんサポート」を導入しています。また、再生可能エネルギー事業では全国 12 カ所に大規模太陽光発電所を保有するとともに、2026 年より系統用蓄電所事業に取り組んでいます。

社名	綜電株式会社
所在地	大阪市北区大淀南 1 丁目 5 番 1 号　ケイヒン梅田ビル
代表取締役	中澤 博司
設立	2006 年 5 月
事業内容	電気供給事業、電気通信事業
会社ＨＰ	https://www.gelpow.co.jp/

■株式会社 Sustech について

Sustech は、2021 年に創業し、「Design the New Era of Energy ―エネルギーの新しい未来を描く。―」を経営ミッションに掲げ、革新的な分散型電力運用プラットフォーム「ELIC」や脱炭素化支援プラットフォーム「CARBONIX」など、カーボンニュートラル化を実現する包括的なソリューションを提供しています。Sustech は、テクノロジーを活用した、真にインパクトのあるグリーンビジネスの実現を目指します。

社名	株式会社 Sustech
所在地	東京都港区芝 3 丁目 1 番 14 号　芝公園阪神ビル
代表取締役	丹野　裕介、飯田 祐一郎
設立	2021 年 6 月
事業内容	脱炭素化支援事業、エネルギー事業、電力運用事業
会社ＨＰ	https://sustech-inc.co.jp/